

市民シンポジウム

Kamogawa City Interprofessional End-of-Life Care Advisory Project : KIECAP

生きることも老いることも支えあえる街 “Compassionate City Kamogawa” ココから始める未来がたり

2026年1月24日(土)

13:00-16:00

(開場12:00)

- 生まれ、老い、病み、そして逝く -

さまざまな喪失を抱えながら生きること、
それをコミュニティで支えあう

“Compassionate Cities(思いやりのあるまち)”
という概念が、国内外のいくつかの地で実装され
つつあります。

地域のあらゆる場が、喪失を分かちあうケアの文化
を共有し、誰もが孤立しないつながりがある街
“Compassionate City Kamogawa(思いやりのある
まち鴨川)”は、私たちの選択肢となりうるので
しょうか。

先進的かつ温かい取り組みを行っているシンポジス
トの方々を迎え、行政・教育施設・病院・介護施設
だけでなくさまざまな市民の方々と垣根を越えた
対話の場をしつらえました。

ここから始まる未来がたりには是非ご参加ください。

座長

大川 薫 亀田総合病院 地域医療支援部 部長
小谷みどり シニア生活文化研究所 代表理事

シンポジスト



堀田聡子
慶應義塾大学大学院
教授



田村恵子
大阪歯科大学
特任教授



北見万幸
横須賀市民生局
終活支援センター
特別福祉専門官



柴田久美子
日本看取り士会
会長



津野采子
ハート介護
サービス東住吉
所長

グラフィックレコーディング くみっきー(上村久美子)

[会場] 亀田医療大学 横渚キャンパス ミズキホール

[主催] 亀田総合病院 KIECAPプロジェクト

[後援] 亀田医療大学 [協力] 千葉県鴨川市

[定員] 300名 [対象] 医療・介護・福祉関係者、一般市民

[参加費] 無料 [申し込み締め切り] 2026年1月17日(土)

詳細・お申し込みは

QRコードから



生きることも老いることも支えあえる街

“Compassionate City Kamogawa”

—ココから始める未来がたり—

2026年1月24日（土）13:00～16:00（開場12:00） 場所：亀田医療大学 横渚キャンパス ミズキホール

会場のご案内

- 住所：千葉県鴨川市横渚462
- 場所：亀田医療大学 横渚キャンパス
学生会館4階 ミズキホール



駐車場のご案内

- 住所：千葉県鴨川市貝渚242
 - 場所：社会体育センター
- ※車椅子をご利用の方は、
亀田医療大学内の優先駐車場を
ご利用ください。



申し込み方法

- 右記QRコード
- ※参加するために、申し込みが必要です。
（参加費無料）

